



平成 29 年 1 月 31 日

各 位

上場会社名 群 栄 化 学 工 業 株 式 会 社
 代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 有 田 喜 一 郎
 コード番号 4 2 2 9 東 証 第 1 部
 本 社 所 在 地 群 馬 県 高 崎 市 宿 大 類 町 7 0 0 番 地
 問 い 合 せ 先 執 行 役 員 管 理 本 部 長 瀧 井 康 雄
 電 話 027-353-1810

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成 28 年 5 月 13 日に公表いたしました平成 29 年 3 月期の通期連結業績予想数値を以下のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正について

平成 29 年 3 月期通期連結業績予想数値の修正（平成 28 年 4 月 1 日～平成 29 年 3 月 31 日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 25,600	百万円 2,100	百万円 2,200	百万円 1,500	円 銭 209.60
今回修正予想 (B)	25,600	2,700	2,900	1,800	257.79
増減額 (B-A)	—	600	700	300	
増減率 (%)	—	28.6	31.8	20.0	
(ご参考) 前期実績 (平成 28 年 3 月期)	25,589	2,058	2,151	1,362	190.32

(注) 当社は、平成 28 年 10 月 1 日付で普通株式 10 株につき 1 株の割合で株式併合を実施しております。これに伴い、前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定して、1 株当たり当期純利益を算定しております。

2. 修正の理由

利益面につきまして、当社グループをあげた原価低減活動による売上原価の計画比抑制や在外子会社の業績が好調に推移したこと、また、電子材料向け製品が堅調に推移したこと及び前年度まで不調であった食品事業において改善が見られたことより、営業利益及び経常利益が前回予想を上回る見通しです。なお、親会社株主に帰属する当期純利益につきましては、特別損失に年金基金終了を受け退職給付制度移行による終了損を計上いたしますが、営業利益の増加により前回予想を上回る見通しです。

(注) 上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以 上